

長崎大学文教キャンパスへのアクセス



JRをご利用の場合

JR長崎本線「浦上駅」下車、その後、以下の路面電車もしくはバス利用

■ 浦上駅から路面電車をご利用の場合

- 「浦上駅前」から「赤迫(あかさこ)」行き乗車
- 「長崎大学」で下車(所要時間 / 約10分) 料金140円

■ 浦上駅からバスをご利用の場合

- 「浦上駅前」から長崎バス1番系統「溝川」・「上床」・「上横尾」行き乗車
- 「長崎大学前」で下車(所要時間 / 約10分) 料金160円



高速バスをご利用の場合

各地より浦上駅経由長崎方面行きバスに乗車し、「昭和町」で下車、その後、徒歩で長崎大学東門まで約15分あるいは長崎大学正門まで約20分



航空機をご利用の場合

- 長崎空港(大村市)4番乗り場から空港リムジンバス乗車
片道1,000円
- 長崎県営バス「昭和町・浦上経由」行き乗車
「長大東門前(ちょうだいひがしもんまえ)」で下車(所要時間 / 約40分)

多文化社会学部
公式
ツイッター



多文化社会学部
公式
インスタグラム



NAGASAKI UNIVERSITY

SCHOOL OF GLOBAL HUMANITIES AND SOCIAL SCIENCES

The School of Global Humanities and Social Sciences at Nagasaki University was established in 2014 to train individuals to acquire the skills, judgment, sensitivity and ability to take action as independent people who can survive globalization in the world of today.

**多文化社会学部
2022**

2022年7月発行



地域の視点から世界を俯瞰し、 グローバルな視点から地域を考える、 人間性豊かな人材を育成します。

育成する人材像

グローバル化する世界において、人文社会系諸分野の幅広い知識を基礎として、社会的・文化的・言語的多様性の観点から、その意義を理解できる。

英語を中心とした高度な外国語運用能力を有し、グローバル化する世界の多文化状況において、円滑にコミュニケーションおよびプレゼンテーションを遂行できる。

多文化社会が抱える様々な課題や現象について、適切なデータ・史資料の収集・分析、課題の発見・整理、調査の企画や実行を行うことができる。

多様な人々と共生的な関係を築き、問題解決に向けて、パートナーシップやリーダーシップを発揮して行動できる。

学ぶ楽しさを学ぶ

長崎大学多文化社会学部は、グローバル化する現代世界を生き抜く責任ある自由人としての素養と判断力、感性、行動力をもった人材を育成するために2014年に開設されました。

私が考える多文化社会学部の教育の使命は、(1) 真の意味でのリベラルアーツliberal arts、(2) 国際共通語としての英語コミュニケーション能力、(3) 各教員の専門の人文社会科学、(4) 未来のためのビジネス・スキルの4領域の教育を通して有為な人材を育成することです。

リベラルアーツは、「liberalis 自由人にふさわしいArs/Artes技術・学術」のことで、ギリシャ・ローマ時代の自由な市民が市民活動に参加するための言語に関する三学trivium(文法、論理、修辞)と、数に関連した四科quadrivium(算術、幾何、音楽、天文学)からなる素養です。知識伝達型の専門教育とは異なり、学問分野を越えて共通に求められる知識や技法を習得させ、多面的・自主的・総合的に思考し、判断する能力を培います。米国のハーバード大学もリベラルアーツの小規模大学からスタートしました。リベラルアーツ教育の特徴は、教員、職

員、学生の距離が近く、指導が行き届くことです。長崎大学・多文化社会学部も、教員、職員、学生の一體感のある仲が良い学部にしたいと思っています。

グローバル化された社会では、国際共通語としての英語コミュニケーション能力も重要になります。各教員が専門とする学問分野に取り組みながら、リベラルアーツやコミュニケーション能力を身につけていきます。専門性を深めたい人には大学院(博士前期課程・後期課程)に進む道が設けられています。これらの素養をもって、社会に貢献するためには、現代社会を生きぬくビジネス・スキルが必要になります。これもリベラルアーツと表裏一体をなすものだと考えています。

リベラルアーツは謙虚になるための学問だと思います。真摯に勉強することによって、自分で謙虚な社会の構成員になり、多様な人々の多様な意見を尊重しながら社会に貢献することができるのです。

多文化社会学部は学生にも教員にもそういう場を提供します。

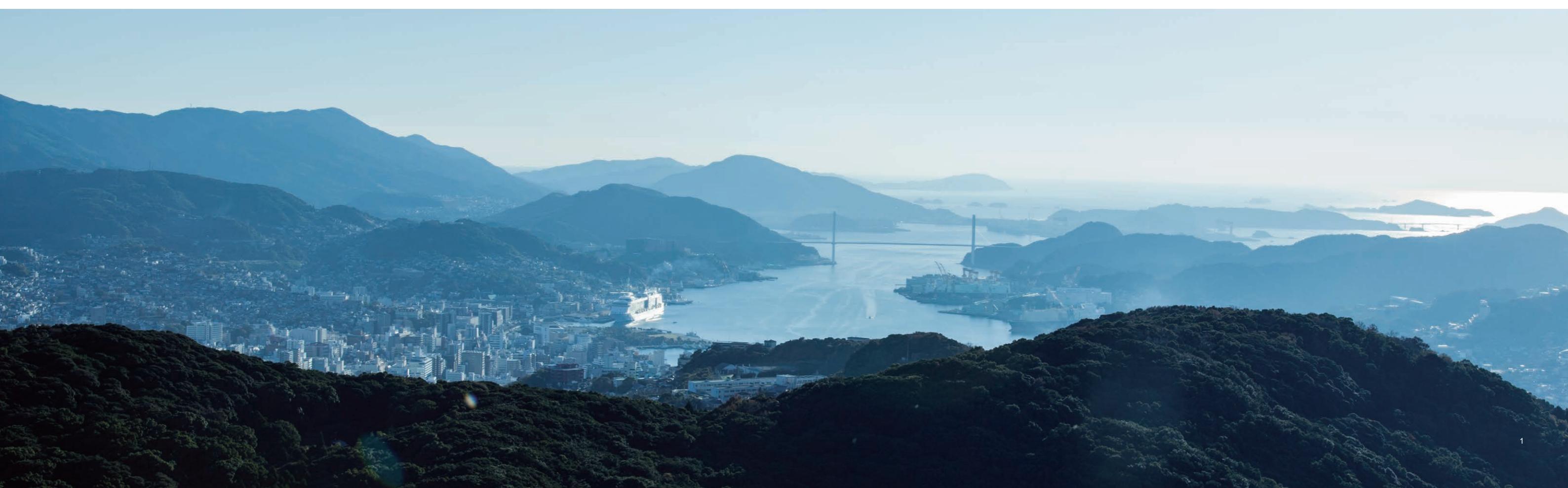
皆さんの学生生活が実り多いものになることを願っています。



学部長 門司和彦

1953年東京生まれ。東京大学医学部保健学科卒業。保健学博士。東京大学助手、長崎大学医学部助教授、同・熱帯医学研究所教授、総合地球環境学研究所教授等を経て2014年より多文化社会学部教授。2015年より熱帯医学・グローバルヘルス研究科教授を兼務

専門は、人類生態学、エコヘルス研究。ケニア、ラオス等でのフィールドワークによる人口転換と健康転換の研究に従事。



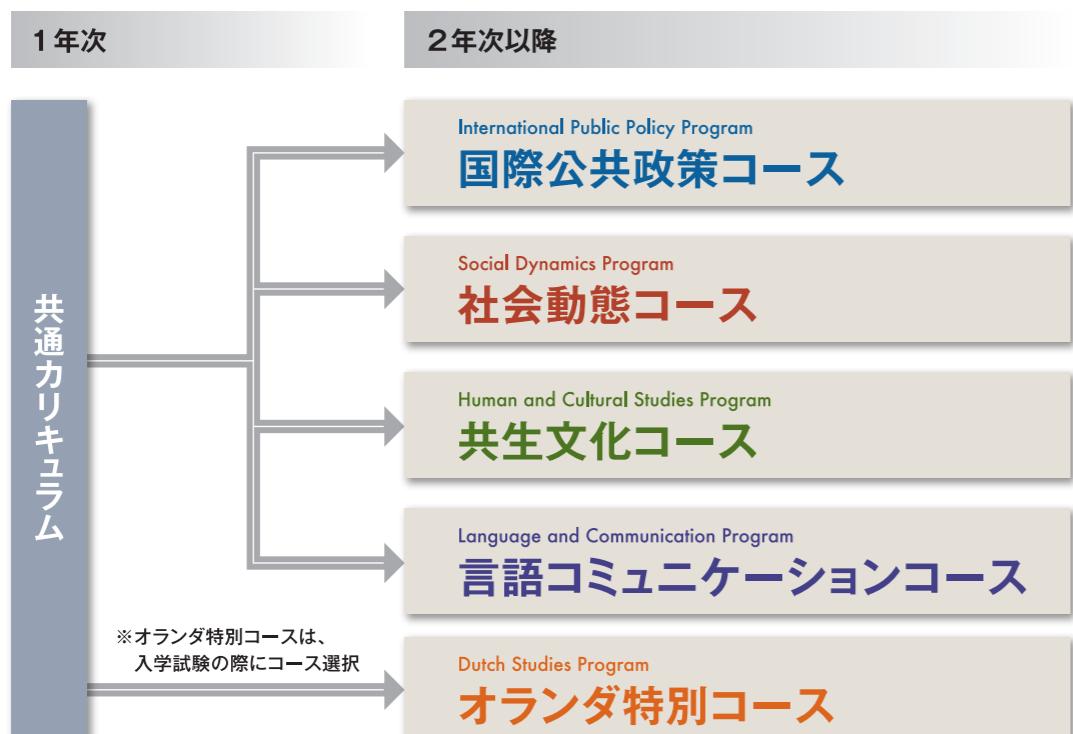
「ローカル」から「グローバル」を目指す

世界を学びのステージにする

特色ある5つのコース

国際社会が抱える様々な課題を分析する国際公共政策コース、人・モノの動きから世の中をとらえる社会動態コース、多様な文化の理解から共生を考える共生文化コース、適切な言語運用の力を身につける言語コミュニケーションコース、そして、オランダを切り口に現代の欧州を学ぶオランダ特別コースの5コースで構成されています。自分が学びたいコースに進み、目標に向かってチャレンジしてください。

国際公共政策コース、社会動態コース、共生文化コース及び言語コミュニケーションコースについては、1年次終了時にコースを決定します。



取得できる免許・資格

高等学校教諭
一種免許状
(英語)

言語コミュニケーションコースの学生に限り、教育職員免許状取得に必要な科目の単位を全て修得することで、卒業時に「高等学校教諭一種免許状(英語)」を取得することができます。ただし、3年次以降に中長期留学を行う場合、4年卒業での免許状の取得ができません(5年卒業)。

日本語教員
基礎資格

多文化社会学部で開講される日本語教員基礎資格科目を履修し、所定の単位数を取得した学生に対して「日本語教員基礎資格」を認定し、卒業時に日本語教員養成プログラムの修了証を交付します。この資格は、どのコースの学生でも取得可能ですが、言語コミュニケーションコースを選択した場合、最も円滑に取得できます。



Visit our
website
for details



沖縄県営平和祈念公園にて



唐人屋敷跡にて

International Public Policy Program 国際公共政策コース

国際社会で発生する様々な課題に
政治学・法学・経済学
などを通して取り組む

現代世界には、紛争や軍縮、人権侵害、貧困や開発、法の支配、保健・衛生など、国境を越えた複雑な政策課題があふれています。これらの難問の解決に挑む、グローバルな知識と実践的能力を備えた人材を育成します。

Student's Voice



ディスカッションで学ぶ
社会問題への新たな視点

加茂 将馬 3年

福岡県立筑前高等学校 出身

国際関係やジェンダー問題など、すぐに答えの見つからない課題について考えるのが楽しくて、講義の中でディスカッションする機会の多い国際公共政策コースを選択しました。私が所属しているゼミでは、学生自身がテーマを決めて議論を深めています。身近な疑問が出発点となるので、リサーチにも前向きに取り組むことができます。また「国際政治学」の講義では、今まさにニュースで取り上げられている国際問題を扱うのが興味深く、先生方の解説が新しい視点に目を向けるヒントとなります。スケールの大きい問題に対する多種多様な意見を見る能够性が、国際公共政策コースの特徴だと感じます。

ずっと目標だった3年次の中長期留学として、アメリカの北アリゾナ大学に留学する予定です。現地では環境問題について学べる学部を選択しました。英語力を高めるのはもちろん、日本とアメリカの比較ができるくらい専門知識を学び、自分らしさを出して留学生活を満喫したいと思います。

Social Dynamics Program 社会動態コース

現代社会のダイナミズムを
社会学・文化人類学・歴史学などの
知見を深めて読み解く

グローバル化した世界では、ある場所で発生した小さな変化が遠く離れた場所で思いもよらぬ影響を及ぼすことがあります。このようなダイナミズム(動態)を、主にフィールドワークを通して読み解く能力を身につけます。

Student's Voice



多角的な学びを通して
専門分野を定めていく

平野 あき 4年

大分県立大分雄城台高等学校 出身

幅広い専門分野に興味があり、現地に足を運ぶフィールドワークに取り組みたい気持ちから社会動態コースを選択しました。社会学を中心、異文化共生やジェンダー、人権問題など多種多様なテーマの講義があり、一見全く異なる分野でも学んでいく中で共通点が見つかることに面白さを感じました。ゼミ活動では、長崎県西海市の雪浦でフィールドワークを実施。実際の調査活動だけではなく、調査地の選定やアポ入れ、リサーチといった事前準備の大切さを学びました。ゼミ活動の中で、ローカルなまちづくりや移住への関心が強くなり、卒業論文でもそうした地域活性化についてまとめたいと考えています。

多文化社会学部には、留学や英語学習などの目的意識を強く持った学生が多くいます。しかし私の場合、最初は興味関心が定まっていませんでした。社会動態コースで幅広い分野を横断的に学ぶ中で、少しずつ学びたい分野が絞られていきました。はっきりと専門分野が決まっていない学生も、学びながらじっくり考えることができるコースだと思います。



日本二十六聖人記念館にて

Human and Cultural Studies Program

共生文化コース

共生社会の基礎となる文化の理解を
思想史・宗教学・文化研究・歴史学
などによって深める

思想・宗教・表象・メディア・歴史などの幅広い見識を身
につけることで、多様な文化的背景をもつ人々が同じ空間に
共生する現代社会において、その基盤となる文化についての
理解を深めます。

Student's Voice



自ら考え答えを導き出す
高い思考力を身につける

井上 愛 4年

大分県立安心院高等学校 出身

もともと語学力の向上を目指して入学しましたが、カナダへ短期留学した際のホームステイ先がキリスト教のカトリックの家族で、実際に生活しながら考え方や文化の違いを感じる貴重な経験ができました。これがきっかけとなり、さまざまな思想や文化、宗教について学べる共生文化コースを選択しました。印象的な講義は「アメリカ文学論」や「英米文学論」で、知っているけど読んだことのなかった名作を読み解きながら、当時の時代背景や文化について考察しました。先生方から一方的に教わるのではなく、どう感じたのか意見を求められる機会が多く、情報を鵜呑みにせずいろんな角度から深く考える習慣が身につきました。身近な文学や映画を題材に学ぶのも、共生文化コースならではだと思います。

卒業後はコンサルティング会社に就職する見通しです。先のこととはまだ想像がつかない部分もありますが、学生時代に自ら考えて答えを導き出す練習を重ねてきたので、何があっても適応できる自信があります。



Language and Communication Program

言語コミュニケーションコース

言語の個別性と普遍性および
言語と文化の関わりを
言語学の諸分野を通して幅広く学ぶ

英語・日本語を中心とした言語学、言語教育、コミュニケーション論を通じて、多文化社会における言語の個別性と普遍性および言語と文化の関わりを実践的に学びます。

Student's Voice



外国語を学ぶ中で気付く
日本語の特徴や成り立ち

木場 愛海里 4年

熊本県立天草高等学校 出身

小さい頃から人とコミュニケーション取るのが好きで、文化や歴史などのバックグラウンドを踏まえた専門的な言語学習を深めたいと思い言語コミュニケーションコースを選択しました。「異文化間コミュニケーション」の講義では、国によって似たような言葉でも意味や受け取り方のギャップがあることを学びました。短期留学でカナダを訪れた際に言葉の受け取り方の違いを感じたことがあり、コースで専門的に学習する中で当時の疑問を解決することができました。ゼミでは英語と日本語の比較研究を行っていましたが、外国語を学ぶ中でもしろ日本語に対する知識不足を感じて、どんどん興味が湧いてきました。現在は地域によって異なる日本の方言をテーマに卒業論文をまとめる予定です。

私は外国人支援のボランティアに参加した経験があり、その際に運営を担っていた県庁や市役所の方とお話しする機会がありました。こうした経験がきっかけとなり、卒業後は公務員として就職して、外国人の留学生や技能実習生をサポートしたいと考えています。



史跡「出島和蘭商館跡」にて

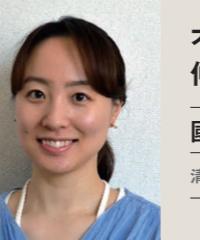
Dutch Studies Program

オランダ特別コース

オランダ語文化圏の理解を通して
世界・ヨーロッパ・日本
などについて多面的に学ぶ

オランダ語文化圏について、人文社会科学の様々な角度から学ぶ日本に唯一のコースです。オランダを出発点にヨーロッパや世界の状況、日本との関わりについて学ぶことで、国際的な視野をもった人材を育成します。

Student's Voice



オランダ留学に向けて
仲間と切磋琢磨する日々

國友 陽奈 4年

清泉女子学院高等学校 出身

約1年間オランダに住んでいた経験があり、帰国後も将来オランダに足を運んで語学や文化を学びたいとずっと考えていたので、オランダ特別コースを志望しました。ライデン大学への長期留学に向けて、1年次からカリキュラムの内容が濃く忙しい毎日でしたが、英語開講の講義や課題を通してしっかり準備できました。オランダ語も事前に勉強した上で留学ましたが、現地の学生と会話する中では力不足を感じて、もっと上達したいとモチベーションが高くなりました。学生団体がさまざまなイベントやパーティーを企画しているので、交友関係は広げやすい環境でした。

コロナ禍での留学となり、講義がオンラインとなる場合もありました。その際、大学側が一方的に対応を決めるのではなく、きちんと学生と対話を上で講義の方針を決めるのが印象的でした。ロックダウンの時期は、同じオランダ特別コースの仲間と励まし合いながら勉強を継続。学生同士の結びつきが強いのはこのコースの特徴だと思います。



Leiden
University

ライデン大学

オランダ特別コースの学生は、長崎でオランダの言語、文化、歴史などを学びます。その後、3年次後期から1年間ライデン大学への長期留学が必須となり、そこでさらに専門性を深めます。留学先では、オランダ語の学修および学生の関心と将来計画に即した講義を受講し、グローバルに通用する専門知識と技能を身につけることができます。

ライデンは、オランダ南ホラント州にあるオランダ随一の大学都市です。レンブラン트を輩出したことで知られるほか、シーボルトのコレクションを展示した日本博物館が所在するなど文化的な刺激にあふれる街です。

ライデン大学はオランダで最も古い大学であり(1575年設立)、デカルトやスピノザ、アインシュタインなど数多くの著名な学者が本大学で勉学や研究を行ってきました(ノーベル賞受賞者16名)。特に、人文社会科学の分野で、現在でも世界的に非常に高い評価を受けています(THE世界大学ランキング2022 人文科学24位、社会科学44位、法学27位)。また、シーボルトの貢献によって世界で最初に日本学科が設立された大学でもあり、日本研究ではヨーロッパ屈指の歴史と研究実績を誇っています。



多文化社会学部の学びのシステム

語学力を徹底的に強化し、人文社会系諸分野を「多文化社会」の観点から再編・統合した学際性に富むカリキュラム

学びの領域	1年次	2年次	3年次	4年次
多文化社会について学ぶ 多文化社会を理解するための知識を、入門・基礎・専門の講義を通して段階的に学びます。	短期留学 入門講義 多文化社会学の諸問題 I(社会) 多文化社会学の諸問題 II(人文) 國際公共政策入門(政治) 國際公共政策入門(法) 國際公共政策入門(経済) 社会学入門 人類学・民俗学入門 歴史学入門 文化研究入門 思想・宗教研究入門 言語コミュニケーション入門	短期留学 基礎講義 軍縮論 國際関係基礎(政治史) 國際関係基礎(政治思想) ジェンダーと人権 国際法 ミクロ経済学 社会理論基礎 家族社会学基礎 教育社会学基礎 歴史社会学基礎 哲理学基礎 文化人類学基礎(観光) 文化人類学基礎(民族誌) 文化人類学基礎(生態・社会) 文化人類学基礎(民俗学) 文化人類学基礎(移民) アフリカ地域研究基礎	中長期留学 専門講義 歴史学基礎(日本) 歴史学基礎(ヨーロッパ) 歴史学基礎(文化交流) 歴史学基礎(考古学) 思想史基礎(ヨーロッパ) 宗教学基礎 文化研究基礎(表象) 文化研究基礎(メディア) 言語学基礎A 言語学基礎B 英語の発想と表現A 英語の発想と表現B 日本語学基礎A 日本語学基礎B 応用言語学基礎A 応用言語学基礎B 日本語教育学概論	異文化交流論 文化資源論 地域生態論 哲理学 思想史 宗教文化論 文化表象論 映画論 メディア・スタディーズ 地域史料論 アメリカ文学論 異文化間コミュニケーション 英語音声のしくみと働き 英米文学概論 応用言語学 認知言語学 コーパス言語学 対照言語学(日英) 対照言語学(日中) 第二言語習得論 日本語学
キャリアについて学ぶ キャリアに関する理論的知識や実践的能力を身につけ、インターンシップや企業研究も併せて実施します。	キャリア科目 グローバルキャリア入門	自主企画インターンシップ 企業研究	キャリア形成論	ライデン大学留学 特別研究
実践的な調査研究手法を学ぶ 自ら設定した学術的問いに対して、研究計画に基づき調査・分析・発表・議論する方法を学びます。	演習科目 初年次セミナー リサーチ科目、フィールドワーク リサーチ入門	基礎演習 I 基礎演習 II 専門演習 I 専門演習 II	リサーチ基礎(インタビュー、参与観察) リサーチ基礎(サーベイ) リサーチ基礎(アーカイブ) 外国語文献講読	フィールドワーク実習(海外／国内)
外国語コミュニケーションを学ぶ 外国语のしくみ、発音法、リーディング、ライティング、ディスカッション、ディベートなどを学びます。	英語モジュール IELTS Reading and Writing I,II 総合英語 I,II,III 英語コミュニケーション I,II,III 中国語モジュール オランダ語モジュール オランダ語 I オランダ語 II 初習外国語 I 初習外国語 II	英語のしくみと意味 I Academic Writing I Debate 中国語総合表現 I オランダ語 III 初習外国語 III	英語のしくみと意味 II Academic Writing II 中国語総合表現 II オランダ語 IV 初習外国語 IV	中国語文献討論 I 中国語文献討論 II 中国語プレゼンテーション
幅広い知識と技法を学ぶ 様々な教養基礎科目・自由選択科目を通して、多文化社会を生きるための幅広い見識と技術を身につけます。	ミュージアム・講演ラリー 大使館連続講義 情報基礎 キャリア入門 データサイエンス概論 プラネタリーヘルス入門	寄附講座:アジア共同体講座 教養モジュール I 健康科学 統計学概論 教養選択科目	教養モジュール II	

徹底して語学力を鍛える多彩なプログラム

高い語学力は学びの軸であるとともに 多文化社会で活躍するための大切なツール

多文化社会学部では、現代社会の様々な分野でグローバル人材として活躍するための不可欠なツールとして、語学力を重要視しています。とりわけ、英語力の徹底強化を目的に、系統的な英語力養成プログラムを実施しています。専門知識の習得と同時に、グローバルな多文化社会で活躍するためのスキルとして、「高度な語学力」、「学術的な英語力」の獲得を目指すことが、多文化社会学部のプログラムの大きな特徴です。また、英語に加えて、中国語とオランダ語を学ぶことができるモジュールを開設しています。

系統的な英語力養成プログラム

多文化社会学部では、英語力の徹底強化に向けて、段階的に目標値を設定した、英語力養成プログラムを実践しています。右ページで詳説するKEY Programを中心に、短期留学の実施、中長期留学の推奨(オランダ特別コースは必修)、基礎・専門講義科目の英語での開講等の取り組みを行っています。また、英語力の伸長状況を着実に測定できるように、TOEFL ITP(学部費用負担制度あり)及びIELTSを学内で定期的に実施しています。



中国語モジュール及びオランダ語モジュール

多文化社会学部では、中国語とオランダ語も学ぶことができます。

中国語モジュール

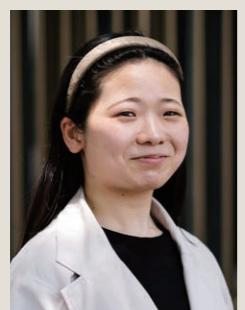
世界で必要性が増している中国語。最終的には中国語によるプレゼンテーションができるレベルの力を身につけます。
(科目名)5科目
中国語総合表現I、II
中国語文献討論I、II
中国語プレゼンテーション

オランダ語モジュール

オランダ語について、初級レベルの文法から長文読解や作文まで学びます。オランダ特別コースの学生は必修で、ライデン大学での長期留学に備えます。
(科目名)5科目
オランダ語I、II、III、IV、V

Student's Voice

試験ではなくコミュニケーションのための英語学習



柴田 麗奈 4年

福岡県立筑前高等学校 出身

英語を読んだり書いたりするのは得意でしたが、大学に入学すると会話力が大きな課題となりました。最初はネイティブの先生方が話している内容が分からず、講義に追いつくのに必死でした。なんとかしようと思い、多文化ラウンジで開催されている英語カフェに参加。簡単な会話や英語を使ったゲームを通して、楽しみながらスピーキングやヒアリングの能力を高めてきました。単語テストの予習もコツコツ取り組み、隙間時間を活用してTOEFLの試験対策にも力を入れました。その結果、徐々に先生方の英語が理解できるようになり、自信を持って英語を話せるようになりました。イギリスのキール大学にオンライン留学した際にも、講義の内容をスムーズに把握することができて上達を実感しました。

高校までは試験が英語学習の目標でしたが、大学では英語を使ったコミュニケーションが目標となります。多文化社会学部は普段の講義から間違いを気にせず発言できる雰囲気があり、遠慮せずに英語を話せる環境が魅力だと感じています。

英語力のトレーニング



KEY Program Academic English for Unlocking Futures 高度で学術的な英語力の養成

KEY Programは、「高度な英語力」「学術的な英語力」を養成するために開発された、体系的な英語語学プログラムです。従来型の技能別科目ではなく、英語発信力の向上をより重視した技能統合型科目で編成されています。このプログラムで提供される12科目を2年間集中的に受講することで、世界で通用する実践的な英語運用能力を習得し、グローバル社会へのドアを切り開くKEY(鍵)を手に入れることを目指します。具体的には、英語コミュニケーションへの関心・意欲を重視し、「英語を用いて○○ができる」ことを目指し、英語による批判的思考(Critical Thinking)や問題解決能力(Problem Solving)を向上させます。このことにより、特に、英語で開講される専門科目を受ける力、英語圏で中長期留学を行う力の養成を図ります。



IELTS/TOEFL iBT対策サポート

英語四技能検定試験を見据えた個別指導

中長期留学を行うためには、英語四技能検定試験であるIELTS又はTOEFL iBTにおいて、規定のスコアを取得する必要があります。英語四技能検定試験において、個人での対策が難しいのは、スピーキングとライティングです。多文化社会学部では、IELTS/TOEFL iBT対策サポートを設けており、経験豊富な講師陣が担当するスピーキング・ライティングに関する個別指導を受けることができます。

多文化ラウンジ

フリースペースを活用して語学力アップ!

多文化社会学部の学生さんが自由に使えるスペースで学生同士、あるいは留学生や教員との交流スペースとして活用できます。学生同士でスピーキングの練習をしたり、留学生と英会話をしたりすることで、語学力向上のための実践的な活動を行うことができます。また、ラウンジでは、定期的に開催される多文化コミュニケーションコーナーに参加したり、IELTSやTOEFLを中心とした検定試験関係の書籍や多読用の書籍を借りることができます。



世界への扉を開くさまざまな海外プログラム

異文化への理解を深めるために留学を推奨している長崎大学。そのなかでも多文化社会学部では、短期・中長期留学やフィールドワーク実習(海外)等、さまざまな形で海外で学ぶプログラムを設定しています。英語をはじめとする語学力の向上を目指すだけでなく、世界を舞台に多文化社会学の専門性を深めることを目的としています。

短期留学

多文化社会学部では、英語能力の向上と異文化交流への関心を高めることを目的に、夏季(9月)又は春季(3月)の4週間程度、ホームステイや現地学生との交流を経験しながら、海外大学との連携に基づくプログラムを提供します。

留学前には複数回のオリエンテーションを開催し、現地の事情を学び、安全についての意識を身につけます。過去に実施した短期留学では教職員が旅程の一部を引率して留学生活をサポートしました。

過去の実績は次のとおりです。プログラムの内容および奨学金の給付額は変更する可能性があります。

◆留学先地域、大学及び時期について(過去7年間の実績)

地域	時期	時期
アメリカ	夏季 (9月)	エコノミークラス利用往復航空券、航空保険料・燃油費、日本・現地空港諸税、現地空港～大学の往復送迎費、宿泊費、授業料・研修費、食費(一部) ※その他、個人で負担・支払いをする費用(一部を例示します):超過手荷物料金、海外旅行保険、長崎又は福岡空港までの往復交通費、その他の個人的生活諸費用
カナダ	春季 (3月)	ウェビング大学 カルガリー大学 ニューファンドランド＆モリアル大学 マニトバ大学 レスブリッジ大学
オーストラリア	春季 (3月)	エディスコーソン大学 クイーンズランド工科大学 サザンクロス大学
		キール大学 ハイランド&アイランド大学バース校

◆プログラム参加費用(実績) 約35～50万円

エコノミークラス利用往復航空券、航空保険料・燃油費、日本・現地空港諸税、現地空港～大学の往復送迎費、宿泊費、授業料・研修費、食費(一部)
※その他、個人で負担・支払いをする費用(一部を例示します):超過手荷物料金、海外旅行保険、長崎又は福岡空港までの往復交通費、その他の個人的生活諸費用

◆留学奨学金(給付型2019年度までの実績)

13万円(アメリカ、カナダ、イギリス)

12万円(オーストラリア)

※学業成績や家計の所得を踏まえて給付します。

Visit our website for details



オンライン語学プログラムを実施

今まで年2回実施をしていた派遣を伴う短期留学は、新型コロナウイルス感染症が蔓延して以降は実施が出来ていませんが、多文化社会学部では、2021年度に海外の大学による約2週間のオンライン短期英語研修を夏季と春季に実施しました。

夏季は英国のキール大学による語学学習とサステナビリティをテーマにしたプログラムが実施されました。英語でサステナビリティを学ぶ授業や、キール大学とのProject Work with Buddiesという時間帯も毎日設けられ、現地学生との交流も十分にある有意義な2週間を経験することができました。

また、春季については、フィリピンのデラ・サル・アラネタ大学によるプログラムを実施しました。このプログラムの英語学習は全て学生と教員とのマンツーマンで行われ、「話す」「聞く」「書く」「読む」の4技能及び語彙・文法全てに特化した授業が実施されました。また、本プログラム内では、フィリピン社会で問題になっているゴミ山問題や孤児院で生活する子供たち等、リアルタイムで問題になっている社会問題を現地からの中継を交えながら学ぶことができました。



フィリピンオンラインプログラムの修了証

Weekly schedule 1 キール大学(英国)とのプログラムスケジュール

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
8:00 - 8:15am	Welcome to Keele				
8:15 - 9:45am	Language Getting to know you, Introductions.	Language & culture Talking about food in the UK.	Food and climate change	Language Talking about places	Language
			Carbon footprint game (food items)	The carbon footprint of food waste	An introduction to poster presentations Buddies
10:00 - 11:30am	Language What is sustainability and are the sustainability goals?	Language What is food sustainability?	Culture Comparing the UK and Japan	Language Places affected by food sustainability issues.	Project work with Keele Buddies
11:30 - 12:30pm	Getting to know keele Buddies	Project work with Keele Buddies	Project work with Keele Buddies	Project work with Keele Buddies	Project work with Keele Buddies

Weekly schedule 2

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
8:15 - 9:45am	Language Health and food sustainability [to include something related to using charts and tables in posters]	Language Environmental sustainability and its impact on food production [to include work on hedging language and expressing degrees of certainty]	Sustainability at Keele [Weight to go, Bungalow, Student Eats, Eat/Drink Rinse Repeat]	Languages Suggestions and solutions for the future of food sustainability	Language Poster presentations
10:00 - 11:30am	Language Food sustainability, employment and poverty [including some videos to show the type of short video sts could use in their poster presentations]	Presentation workshop Work with your tutor to discuss your poster presentation, [buddies to be involved and work with sts in groups whilst T also works with each group individually]	Language & Culture Talking about music to express opinions and preferences	Project work with Keele Buddies Nagasaki students to discuss what sustainability initiatives at their university	End of programme Farewell with Buddies Optional
11:30 - 12:30pm	Project work with Keele Buddies	Project work with Keele Buddies	Project work with Keele Buddies	Project work with Keele Buddies	What changes will you make as a result of participating in this course

フィールドワーク実習(海外)

※2021年度は新型コロナウイルスの影響で実施されませんでした。

フィールドワーク実習(海外)では、アジアやアフリカなどからフィールドを選定し、他者と出会い、相互作用する中で、グローバル時代の社会人として必要な実証と理論の力を高め、同時に多分野横断的な学びを実現することができます。平成28～29年度はタンザニアのザンジバルで、平成30年度は台湾でフィールドワークを実施しました。

Message

現地の暮らしに入り込んで、台湾の妖怪文化を聞き取り調査

山下 茉莉花 3期生 愛知県立昭和高等学校 出身

実習地:台湾

3年次の海外フィールドワーク実習では、台湾の高雄に約2週間滞在しました。もともとゼミで民俗学を学んでいたこともあり、台湾における妖怪について、現地で聞き取り調査を行いたいと思ったことが参加した理由です。日本では空想のキャラクターとして扱われることが多い妖怪ですが、台湾の大学生やその家族に聞いてみると、多くの人が身边に存在するものと捉えていました。また同じ妖怪でも、人によってイメージする姿が異なるのも印象的な点です。さらに台湾では宗教が生活の一部になっていて、大学生でもお寺の作法を当たり前のように説明してくれました。そうした宗教的な文化や歴史も、台湾での妖怪の捉え方に影響を与えていると考えられます。

見知らぬ海外で自分の五感を駆使するフィールドワークは、とても貴重な経験になりました。卒業後は大学院でさらに民俗学の研究を深める予定なので、この経験を活かした、発展的な聞き取り調査を行いたいと思います。

期間:約2週間、宿泊先:ホテル、ホームステイ、奨学金:JASSO(6万円)、支出:約10万円



台湾の博物館で妖怪に関する展示があり、リクエストして訪問。現地での行程は学生の調査内容によつて異なりましたが、滅多にない機会なので、お寺や博物館などいろんな場所に足を運びました。

海外インターンシップ

※2021年度は新型コロナウイルスの影響で実施されませんでした。

多文化社会学部では、国内インターンシップの支援のほか、学部独自の英語圏・非英語圏双方の海外インターンシッププログラムを提供しています。英語と現地語を実際に使用しながら海外現地生活を体験し、多様な文化と人々との触れ合いにより、グローバル社会を生き抜くための経験的知識の獲得を目指します。平成30年度は、ハワイ、カンボジア、フィリピン、ラオス、ミャンマーでインターンシップを実施しました。

Message

国ごとに異なる歴史観を伝える側から学ぶ

平塚 啓汰 5期生 福岡県立嘉穂高等学校 出身

インターンシップ先:アメリカ/パールハーバーナショナルメモリアル

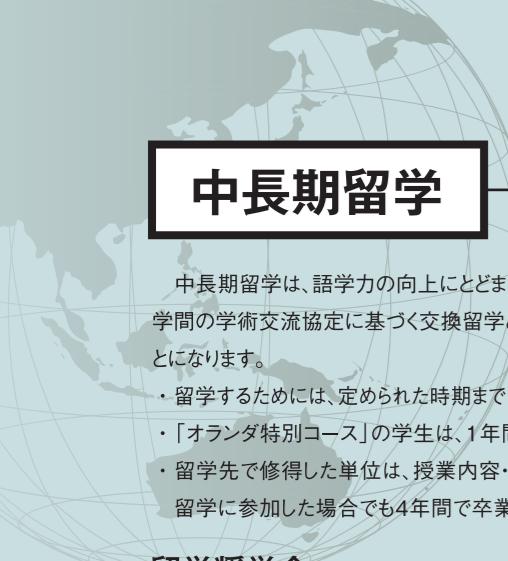
インターンシップ先のパールハーバーナショナルメモリアル(アリゾナ記念館)は、真珠湾攻撃や第二次世界大戦に関する資料を展示している博物館です。午前中は来館者の受付や案内を行い、午後は英語の展示資料の日本語訳を手伝いました。朝から夕方まで予定が詰まっていて、さらに時差の影響もあり体力的には厳しかったですが、戦争の記録を伝えるアメリカの博物館に携わる機会を得ることができて貴重な経験となりました。

展示内容はとても中立的で、アメリカだけではなく日本の歴史についても紹介しているのが印象的でした。また戦争という難しいテーマを扱っているながらスタッフの方々が明るい雰囲気で、訪れた観光客も談笑していました。ゼミ活動では韓国や沖縄を訪れて、戦争に関する博物館も見学しましたが、それぞれの国によって歴史観や展示内容が異なっていてとても興味深く感じます。現地では英語の会話力不足を感じてもどかしい思いをしたので、もっと英語を駆使できるよう、勉強に励みたいです。

期間:約2週間、宿泊先:ハワイ大学内の学生寮、支出:約10万円



インターンシップ先である、パールハーバーナショナルメモリアルにて、現地スタッフとの記念撮影しました。



中長期留学

※2020年度は新型コロナウイルスの影響で実施されませんでした。

中長期留学は、語学力の向上にとどまらず、学部で学んだ専門知識を土台として、留学先においてさらに専門性を深めることを目的としています。大学間の学術交流協定に基づく交換留学として実施されるため、学生は長崎大学に学費を納入し、長崎大学に在学したまま半年から1年間留学することになります。

- ・留学するためには、定められた時期までに語学力及び学業成績に関する一定の学部内要件を満たすとともに、学内選考に合格することが必要です。
- ・「オランダ特別コース」の学生は、1年間のオランダ留学が必須となります。その他のコースの学生にも中長期留学を強く推奨します。
- ・留学先で修得した単位は、授業内容・レベル・形態の観点から精査し、長崎大学で開講している科目の単位として認定します。そのため、中長期留学に参加した場合でも4年間で卒業することも可能です。

留学奨学金

長崎大学では、中長期留学に係る費用の一部を支援することを目的として、海外留学奨学金制度を整備しています（受給できる人数には限りがあります。また、予算の都合により今後変更される場合があります）。また、様々な外部団体の奨学金制度を活用できるように支援しています。

なお、奨学金を受給するには、学業成績や家計基準など一定の基準を満たす必要があります。

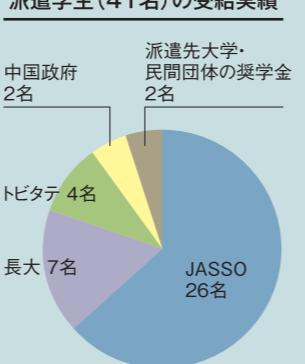
◎日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）（給付型）
最大12ヶ月間、月額6～10万円（留学地域により異なる）

◎長崎大学海外留学奨学金（給付型）
最大3ヶ月間、月額6～10万円（留学地域により異なる）

◎トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム（給付型）
単位取得を目的とした留学だけでなく、インターンシップやフィールドワークなど、自分で組み立てた留学計画を支援。
奨学金（最大12ヶ月間、月額12～16万円（留学地域により異なる））、留学準備金、授業料などの支援あり。

◎中国政府奨学金（給付型）
中国政府が給付する、中国に留学する学生を対象とした奨学金。生活費の給付や学費の免除など手厚い支援がある。

2018/2019年
派遣学生（41名）の受給実績



留学サポート体制

多文化社会学部では留学相談室を設置し、留学に関する必要な情報を提供しています。留学先の決定や渡航手続き、履修科目的選択等、留学に関する疑問や不安は、海外経験が豊富な留学コーディネーターに相談することができます。

学生が海外留学に出発する前には、危機管理等に関するオリエンテーションを実施しています。留学中は、指導教員等が隨時電子メール等で学生の修学・生活相談に応じるほか、留学先大学の担当者とも密に連絡を取り合い、学生の状況を把握するとともに、学部内での情報共有ヒラブルへの対応に当たっています。

また、長崎大学は留学生危機管理サービス（OSSMA）への加入も推奨しています。



オリエンテーションの様子

Message 中長期留学に参加した在学生からのメッセージ

マイノリティーな環境で学ぶ経験

平野 真喜 4年 福岡県出身

留学先：アメリカ／カリフォルニア州立大学モントレー校



アメリカの言語だけではなく、文化や歴史にも強い関心があり、2年次から共生文化コースを選択しました。ゼミ活動で映画を分析しながら文化研究を進める中で、実際にアメリカで文化を体感し学びたいと考えて、カリフォルニア州立大学へ留学。5ヶ月間の留学中は、現地の学生と同じ講義を積極的に選択しました。予習や復習、課題に時間がかかると苦労しましたが、英語圏出身のルームメイトたちの支えもあって講義についていくことができました。また大らかで自由なアメリカ人のホスピタリティを感じて、私も見習いたいと思いました。

印象的だったのは、映画などの作品を通して人種差別について考える講義です。多種多様な人種の学生が集まった教室で意見を交わすのが新鮮で、日本人がマイノリティーな環境でアジア人の歴史を学ぶのは少し気まずい感覚になりましたが、それも含めて貴重な経験でした。将来はグローバルに活躍して、またアメリカに拠点を置くことができる嬉しいです。

履修科目：5科目 住居：学生寮 奨学金：長崎大学海外留学奨学金 支出：約5万円/月

現地学生との交流を通して語学力が向上

小室 直弥 4年 岡山県出身

留学先：オランダ／ライデン大学



オランダ特別コースならではのカリキュラムで、ライデン大学への1年間の長期留学に参加。現地ではオランダの文化や歴史、社会、芸術について学びながら、オランダ語の会話や文法などしっかりと勉強しました。留学前には英語開講の講義などを通して準備していましたが、ライデン大学では学生自ら英語で発言する機会が頻繁にあります。最初は圧倒されたましたが繰り返す中で慣れていき、英語でディスカッションできるようになりました。日常的に英語やオランダ語を使う環境に身を置くことで、一段と語学力が向上したと感じます。ライデン大学の日本語学科の学生と交流する機会もあり、モチベーションの高さに刺激を受けました。

長崎では路面電車が市民の足として親しまれていますが、オランダでも同様にトランが運行されています。そこからヒントを得て、卒業論文では日本とオランダの歴史や鉄道網を比較分析したいと考えています。卒業後の進路でも、オランダへの留学経験を活かせる道に進みたいです。

履修科目：7科目 住居：学生アパート 奨学金：業務スーパー ジャパンドリーム財団奨学金（15万円/月） 支出：約15万円/月

日韓関係をグローバルな視点で分析

渡邊 希美 4年 広島県出身

留学先：韓国／東国大学



韓国ドラマが好きな祖母の影響から韓国に興味を持ち、小学校高学年から韓国語の勉強に励んできました。念願だった中長期留学では、韓国の東国大学校に通いながら10ヶ月間滞在。留学生向けの講義だけではなく、現地の韓国人学生と同じ講義にも参加しました。中でも「北朝鮮の理解」では、実際に何度も現地を訪れた先生方や、両親が北朝鮮出身という韓国人の学生の話を聞く機会がありました。日本とは異なる思想や文化、国民性を肌で感じながら学ぶことができ、以前から関心のあった日韓関係をより広い視野で捉えられるようになりました。

留学中は寮生活を経て、韓国人が住むシェアハウスに入居。同じフロアの友人たちと日常的にコミュニケーションを重ねる中で会話力が一段と向上し、さらに韓国の若者言葉についても知ることができます。卒業後は日本と韓国を繋げる仕事に就きたいと考えて、貿易関係の仕事を目指しています。

履修科目：9科目 住居：学生寮、シェアハウス 奨学金：業務スーパー ジャパンドリーム財団奨学金（15万円/月） 支出：約12万円/月

Weekly schedule

2021年後期	月	火	水	木	金
9:00		Date & Public Speaking in English			韓国の経済と社会
10:00					Understanding Advertising and Public Relations
11:00					韓国文化
12:00					グローバル
13:00			東アジアの歴史と文化		韓国文化
14:00		愛愛学概論			北朝鮮の理解
15:00					
16:00					
17:00			大学英語		
18:00			（語学と作文）		
19:00					

*日本語翻訳を英語表記している科目は英語開講科目です。

キャリア教育 Career education

国内マーケットの縮小に伴い、企業の多くは海外進出に力を入れています。なかでも国民の平均年齢が若く、経済発展が見込まれる東南アジアやアフリカは注目されています。グローバル時代のキャリア形成について、社会や企業の最前線の動きをにらみ、1年次からじっくりと考えていきます。

1年次 グローバルキャリア入門

日本企業と外資系企業における「働き方」の違いについて、人的資源管理の面から理解します。また、大学4年間の過ごし方についてもデザインしていきます。

3年次 キャリア形成論

卒業後のキャリアを考え、実践的な準備をします。企業や自己の分析、学部での学びをもとに、社会でどのように活躍していくのかを考えます。授業のなかでは、企業で働いているかたなどをお招きして、お話を聞くこともあります。

自主企画 インターンシップ

学生が自分で企画したインターンシップの活動を、事前学習、事後学習も含めて、単位として認めるものです。短期、中長期の留学や海外フィールドワークとともに、海外インターンシップも推奨しています。ミャンマー、ラオス、カンボジア、フィリピン（セブ）、ハワイなどの日本語学校、戦争博物館、空港、ホテルで就業経験を積みながら、異文化コミュニケーションを実践します。

Messages from Graduates



黒木 亮佐 3期生

JETRO (日本貿易振興機構) 就職
グローバル社会コース

出会いと経験が広げてくれた可能性

多文化社会学部での5年間は人との出会い・成長する機会に恵まれた期間でした。大学入学時には欧米圏への留学を目標としていましたが、1年次の寮生活で、ルームメイトの台湾人の留学生と親しくなり、国立台湾大学へ1年間の交換留学を経験しました。

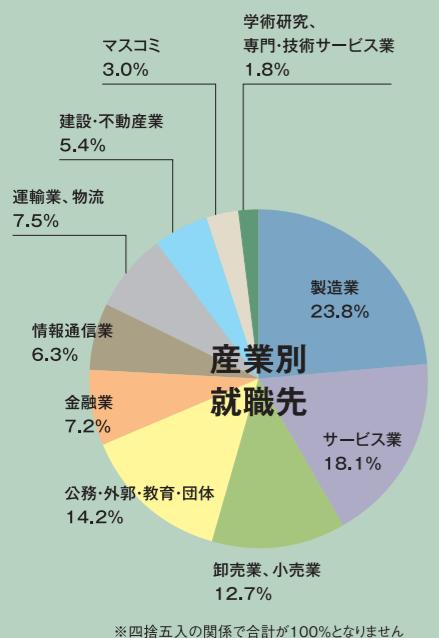
多文化社会学部には中・長期留学はもちろん、短期留学、外国語スピーチコンテストなど、自ら手を挙げれば多くのことを経験できる環境があります。こうした経験や、学習意欲に溢れた友人に囲まれたキャンパスライフを送る中で、自分は将来何をしたいのかということが明確化できたように思います。

現在、私は、独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO) にて、日系企業の海外進出を支援する事業に携わっています。留学中に培った語学力を生かし、中国に駐在しながら、中国の政治・経済状況の調査をすることが現在の目標です。

大学生は、さまざまな勉強や経験を通じて自分自身の人生における選択肢を探し、同時に自身の将来の選択肢を広げる貴重な時間です。自分自身の可能性を探り、そして可能性を広げるための4年間を、素晴らしい仲間と機会に恵まれた多文化社会学部で過ごせたことは、私にとって生涯の宝です。

卒業生(1期生～4期生)の就職実績

■ 主な就職先



（2021年度卒業生）
就職希望者の就職率

97.8%

■ その他進学先

中央民族大学民族学与社会学学院(中国)、東京大学大学院、京都大学大学院、大阪大学大学院、一橋大学大学院、九州大学大学院、広島大学大学院、関西学院大学大学院、長崎大学大学院、青山学院大学大学院

コロナ禍の自粛期間が将来を見つめ直す機会に

総合職採用で日本テレビに入社して、現在は新入社員研修としてさまざまな部署の仕事を経験しています。テレビ局といえば番組制作のイメージが強いですが、実際はSNSを使った広報に特化した部署や、ICTや情報データを活用する部署など、とにかく幅広い内容の仕事に分かれています。私はバラエティ番組の制作に携わりたくて入社したので、まずはアシスタントディレクターとして経験を積み重ねていきたいと考えています。

もともと留学に興味があって多文化社会学部に入学し、1年次の短期留学ではオーストラリアに、3年次の長期留学ではドイツに滞在しました。しかし新型コロナウイルスの影響で長期留学は半年で帰国することになり、自宅で過ごす時間が長くなりました。その期間にこれまで何気なく見ていたテレビのバラエティ番組の楽しさに改めて気付き、思い切って日本テレビのインターンシップに参加。家族をテーマにした動画制作の課題が、自分が将来どんな仕事をしたいのか見つめ直すきっかけとなりました。多文化社会学部は個性的な学生が多く、一緒に学ぶ中で視野が広がりました。前向きなチャレンジを応援する雰囲気があり、新しい可能性と出会いの機会に恵まれた学部だと思います。



田中 怜 4期生

日本テレビ 就職
グローバル社会コース
(現国際公共政策コース)



山本 春 3期生

長崎県公立高校 就職
共生文化コース
※現在は言語コミュニケーションコースのみ、高等学校教諭一種免許状(英語)が取得可能

英語で積極的に話したくなる雰囲気の授業を

在学中に英語の教員免許を取得して、長崎県内の高校で勤務しています。学生の希望する進路によって英語に対する意欲は様々ですが、授業の進め方や教え方を工夫して、英語の面白さを伝えられるよう試行錯誤しています。また人前で発表することが恥ずかしい学生も多いので、普段からチャレンジする姿勢を積極的に評価して、失敗しても大丈夫だと安心できる授業の雰囲気を大切にしています。

教育学部という選択肢もありましたが、充実した留学制度や様々な文化を学べる講義に興味があり、多文化社会学部を選びました。実際にカナダとオーストラリアへの留学を通して、国や地域ごとの発音の違いや、自分の気持ちを言葉で相手に伝えることの大切さを感じました。また学外活動として、日本に滞在する外国人の方に英語で日本語を教えるボランティア活動にも参加しました。年代も国もバラバラの相手に教える中で、言葉を通してお互いの距離が縮まったり、文化を深く理解する様子を目の当たりにして、教員という仕事に対する気持ちが強くなりました。今後は授業の中で、気持ちを英語で伝えたり、英語を通して学生自身の考え方を見つめ直す機会を増やしていきたいです。

Visit our website
for details



互いを知り**絆を深める寮生活****国際学寮ホルテンシア**

希望者は、入学して1年間は寮に入り、1ユニット4人（外国人留学生1人～2人を含む。）のルームシェア形式で共同生活を送ります。様々な文化的な背景を持つ者同士が、日常をともにすることで深い絆も生まれます。今年度の入寮者2人に寮生活を振り返ってもらいました。



杉本 駿（1年）
福岡工業大学附属城東高等学校出身



井上 溫（1年）
湘南百合会学園高等学校出身

同じ寮生活を送る学年全体の交流が盛んで、部屋の垣根を超えていろんな留学生と仲良くなる機会があります。一緒にご飯を食べたり、休日にサッカーをしたり、共同で何かをする時間がたくさんある一方、きちんと個室もあるので自分の時間を確保することができます。寮で少しづつ大学生活に慣れていながら、勉強とアルバイトやサークル活動を両立させられる環境です。

留学生はもちろん、日本人同士も違う地域から集った学生同士で寮生活を送るので、方言や食生活の違いを新鮮に感じます。共有スペースと一緒に勉強するが多く、互いの存在がモチベーションアップに繋がります。今後は寮長として、寮周辺の地域の方との合同イベントを企画したいです。海外だけではなく身近な場所での交流も、多文化社会を理解するために大切だと思います。

学生生活紹介（井上さんの1年次前期の1週間）

Weekly schedule

	月	火	水	木	金	土	日
1校時 (8:50~10:20)			Reading and Writing I	グローバルキャリア入門	国際公共政策入門（政治）	勉強・休養・ アルバイト等	
2校時 (10:30~12:00)	情報基礎		Listening and Speaking I		多文化社会学の諸問題I（人文）		
3校時 (12:50~14:20)		中国語 I	日本国憲法	多文化社会学の諸問題II（社会）	国際公共政策入門（法）		
4校時 (14:30~16:00)		Reading and Discussion I	日本国憲法	Reading and Writing I	Listening and Speaking I		
5校時 (16:10~17:40)	初年次セミナー		Asia and Japan in Modern and Contemporary History				
6校時 (17:50~19:20)			Asia and Japan in Modern and Contemporary History				

学生の収支例

ここでは目安となる金額を挙げています。

支 出	収 入
寮費 22,000円	
光熱費 5,000円	
食費 20,000円	
交際費 10,000円	
雑費 10,000円	
合計 67,000円	
①仕送り 60,000円	
②アルバイト 50,000円（貯金）	

**国際学寮ホルテンシア**

【所在地】長崎市内（大学まで徒歩12分程度）

【収容人数】135人（A棟72人・B棟63人）1ユニット4人（外国人留学生1人を含む。）のルームシェア形式（ただし、1ユニットのみ車椅子対応の3人のルームシェア）※入学者の状況によっては、外国人留学生とのルームシェアとならない場合があります。

【入居費用】寄宿料25,000円/月、共益費2,500円/月（ただし、水道・ガス代を除く。）※月額が改定される可能性があります。寄宿料等は原則半期（6ヶ月）ごとに4月及び10月に徴収します。また、入居時に借家人賠償責任保険等の加入、退去時のクリーニング費用として、10,000円が必要です。

【施設】集会室、駐輪場

【設備】《個室》エアコン、光回線インターネット、TV端子、照明、机、椅子、ベッド、電気スタンド

【セキュリティ対策】カードキー対応玄関ドア、暗証番号対応個室ドア

【共有スペース】シャワーブース、システムキッチン、ダイニングセット（テーブル、椅子）、冷蔵庫、電子オープンレンジ、全自動洗濯機、衣類乾燥機等

【食事】食事の提供はありません。共同キッチンで自炊することができます。

※入学者の状況によっては、外国人留学生とのルームシェアとならない場合があります。



リビング・キッチン（共有スペース）。みんなで食事をとりながら団らんします。



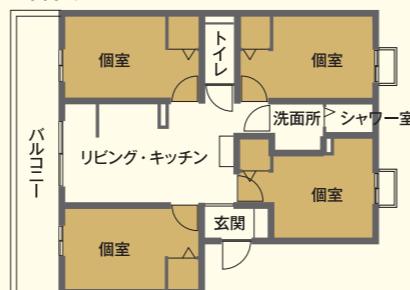
個室。鍵もかけられるので、個人のプライバシーも確保されています。



集会室。プロジェクターが完備されていて、プレゼンの練習や勉強会もできます。



■間取り



中庭。もちつき大会などのイベントを通して留学生や地域の方と交流します（写真は消防訓練）。

CHODAI(長大) LIFE

勉強はもちろんサークル活動や学内・地域イベントにも参加して
キャンパスライフをより充実したものにしていきましょう。

4 April
入学式
新入生オリエンテーション
前期授業開始
新入生研修



18 入学式

5 May
開学記念日



長崎ハタ揚げ大会 稲佐山つじまつり

6 June



あじさいまつり

7 July



ながさきみなどまつり 長崎ペーロン選手権大会 祇園祭

8 August



ながさきみなどまつり 長崎ペーロン選手権大会 祇園祭

9 September



ながさきみなどまつり 長崎ペーロン選手権大会 祇園祭

10 October



ながさきみなどまつり 長崎ペーロン選手権大会 祇園祭

11 November



ながさきみなどまつり 長崎ペーロン選手権大会 祇園祭

12 December



ながさきみなどまつり 長崎ペーロン選手権大会 祪年会

1 January



ながさきみなどまつり 長崎ペーロン選手権大会 祝年会

2 February



ながさきみなどまつり 長崎ペーロン選手権大会 祝年会

3 March



ながさきみなどまつり 長崎ペーロン選手権大会 祝年会

写真提供：©(一社)長崎県観光連盟



19

Student's Voice 学生の活動**ベトナム語ミサに参加して
技能実習生にインタビュー**

矢部 聰音 4年
社会動態コース

福岡県立久留米高等学校出身



諫早教会で行われているミサ。調査では同年代の技能実習生の価値観に共感するところが多くありました。そこで知り合ったベトナム人技能実習生を対象に、インタビューによる調査を行いました。聞き取りを行う中で「日本人ももっと仲良くなりたい」と語る人が多いのが印象的で、毎日職場とベトナム人寮の往復という生活の実態が見えてきました。こうした調査をさらに発展させて、ベトナム人技能実習生のライフコースという切り口で卒業論文をまとめる予定です。私の将来の目標は、日本語教師です。相手のレベルに合わせた日本語を使うという意味で、今回の調査はとても有意義なものでした。やさしい日本語を使った短い文章でコミュニケーションをとる訓練になり、表現の仕方を工夫する力がついたと感じます。今後は調査結果の分析にも力を注ぎたいと思います。

**JICA九州のインターンで
国際協力の現場を体感**

鳥羽 乃愛 3年
国際公共政策コース

長崎県立佐世保北高等学校出身



JICAの研修プログラムで長崎大学に留学している学生と交流する機会があり、学びの環境は整っている一方、日本語ができることで生活上の困難を抱えている現状を知りました。自分なりに留学生の力になりたいという気持ちから、JICA九州のインターンシップに応募しました。期間は1年次の春休みの1ヶ月間で、マンションを借りて福岡に滞在。研修のオブザーバーを務めながら、留学生やコーディネーター、講師の方などにインタビューを行い活動紹介の記事をWEBサイトやSNSで発信しました。記事は日本語と英語で作成する必要があり、職員の方に添削していただく中で英語の文章力が向上したと感じます。期間中は英語を使う場面がとても多く、日本でそうした機会があることに驚きました。JICAはボランティア派遣や国際緊急援助だけではなく、民間企業と連携した活動も盛んに行われています。インターンシップを通して、国際協力はいろんな形で実現できると感じました。卒業後は大学院で開発経済について学び、自分に合ったフィールドで国際協力に携わりたいです。

令和5年度(2023年度)入試情報

求める学生像

- 専門科目の学修の基盤となる高等学校卒業程度の基礎的・基本的知識を有している。
- 英語を主とする外国語の運用能力の基礎が充実している。
- 世界規模の多種多様な考え方や価値観を尊重しつつ、それについて批判的に思考できる基礎を有する。
- 世界の多文化状況を客観的に捉え、見出された課題の解決に向けて論理的に思考できる基礎を有する。
- 自らの考えを整理し、表現するライティング能力(文章力)を有する。
- 多様な人々と共生的な関係を築き、協働する為に必要なコミュニケーション能力・自己表現力の基礎を有する。
- 世界の多文化状況や異文化交流に興味・関心を持ち、グローバルな視点で自ら学ぼうとする意欲がある。

Visit our website for details



一般選抜

※詳細は、11月下旬頃発表予定の「令和5年度一般選抜学生募集要項」をご覧ください。

学力検査等の区分・日程	コース名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階選抜	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	面接	調査書
【前期】 2月25日 (土)	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース オランダ特別コース	国 地歴 公民 数 理	【4教科4科目】又は【4教科5科目】 国 世B/日B/地理B _____から1科目(注1) 現社/倫/政経/倫/政経 _____ 数I/数II/数A/数III/数B _____ ①物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎から2科目 _____ ②物理/化学/生物/地学から1科目 _____ 英/獨/仏/中/韓から1科目	外 その他 外 その他	コミュニケーション英語I・ コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III・ 英語表現I・英語表現II 批判的・論理的思考力テスト (総合問題) 調査書 コミュニケーション英語I・ コミュニケーション英語II・ コミュニケーション英語III・ 英語表現I・英語表現II 批判的・論理的思考力テスト (総合問題) 調査書 面接	【前期】 以下のA・Bのうち、いずれかを満たす者を第1段階選抜の合格者とする。 A:大学入学共通テストの外国語の得点率が75%以上の者(注3) B:TOEFL iBT(Home Editionを含む)61点以上(TEST Dataスコアに限る)、TOEIC L&R 730点以上、TOEIC L&R+TOEIC S&W 1000点以上、実用英語技能検定(英検、英検CBT又は英検S-CBT)準1級以上、IELTS 5.5以上、GTEC(4技能版)1140点以上又はTEAP 334点以上のいずれかのスコア・級を有する者(注4)	共通テスト 個別学力検査等 計 共通テスト 個別学力検査等 計	100 100 100 100 100 100	* 50 * 50 * 50 * 50 * 50 * 50	200 100 300 200 100 300	230 230 230 230 30 30					400 360 760 400 390 790

後期は2023年度入試から廃止

(注1)地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

(注2)数学及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、理科については第2解答科目は採用しない。

(注3)大学入試センターが発表する大学入学共通テスト(本試験)平均点(中間集計)における英語の平均点(リーディング160点、リスニング40点の4:1の得点比率)に応じて200点満点に換算)を考慮して、得点率を見直す可能性がある。なお、得点率の有無及び見直し後の得点率は、令和5年1月20日頃に長崎大学ホームページ(入試情報サイト)で発表する。

(注4)外国語検定試験は、令和3年1月以降に受験した試験に限る。ただし、実用英語技能検定(英検)については、二次試験を令和3年1月以降に受験した試験とする。(注2)外国語検定試験(TOEFL iTPを除く)は公式スコア(TOEFL iBTはTest Date スコアに限る)を対象とし、TOEIC IPは対象としない。

総合型選抜 I ※詳細については、7月上旬頃発表予定の「令和5年度総合型選抜学生募集要項」をご覧ください。

試験日
(第2次選考日) 令和4年10月15日(土)

選抜方法等
自己推薦書、諸活動の記録、調査書等、個人面接及び筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

帰国情生徒選抜 ※詳細については、9月上旬頃発表予定の「令和5年度帰国情生徒選抜学生募集要項」をご覧ください。

試験日 令和4年11月16日(水)

選抜方法等
提出された書類及び面接(日本語及び英語による)の成績の結果を総合して合格者を決定します。

外国人留学生選抜 ※詳細については、9月上旬頃発表予定の「令和5年度外国人留学生選抜学生募集要項」をご覧ください。

試験日 令和4年11月16日(水)

選抜方法等
「TOEFL等の成績」、「日本留学試験(日本語、総合科目及び数学コース1)」、「面接(日本語及び英語による)」の得点を総合して合格者を決定します。

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、多文化社会学部で提供するカリキュラム・プログラムに変更の可能性があります。

入学者選抜の基本方針

募集人員

多文化社会学部の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎的・基本的知識と教育課程を通して育成される、論理的批判的思考力・判断力・表現力を評価します。また、入学後のカリキュラムを考慮して、選抜にあたっては英語を主とした外国語の運用能力と、多文化状況や異文化への興味・関心、学ぶことへの意欲も重視します。

学部	学科等	入学定員	募集人員						合計
			一般選抜(分割・分割方式) 前期日程	一般枠	総合型選抜I グローバル:国際バカロア枠	帰国情生徒 選抜	外国人留学生 選抜	学校推薦型 選抜II	
多文化社会学部	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース オランダ特別コース	100	68	10	2	若干人	若干人	10	90
			7	3		若干人	若干人		10
		計	100	75	13	2	若干人	若干人	100

*批判的・論理的思考力テスト
総合問題の項目で主体性を持った多様な立場から問題を評価する態度を評価する

学校推薦型選抜II ※詳細については、9月上旬頃発表予定の「令和5年度学校推薦型選抜学生募集要項」をご覧ください。

試験日 令和4年12月3日(土)

選抜方法等
高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績並びに個人面接の評価を総合して合格者を決定します。

学力検査等の区分・日程	コース名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科等	科目名等	教科等	科目名等
令和4年12月3日 (土)	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	国 地歴 公民 数 理	[5教科5科目]又は[5教科6科目] 世B/日B/地理B _____から1(注1) 現社/倫/政経/倫/政経 _____ 数I/数II/数A/数III/数B _____ ①物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎から2 _____ ②物理/化学/生物/地学から1 _____ 英/獨/仏/中/韓から1	その他 外	面接 志望理由書 調査書 推薦書

(注1)地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。(注2)理科を学部が指定した科目数より多く受験している場合は、高得点を採用する。ただし、第2解答科目は採用しない。

試験の区分	大学入学共通テスト・学力検査等の配点等								
	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	面接	
共通テスト	80	40	40	40	(注1)				200
学力検査等						170(面接)	30(注2)	(注2)	200
計	80	40	40	40		170	30		400

(注1)大学入学共通テストの外国語の得点率が原則として70%に満たない場合は、不合格とする。
ただし、TOEFL iBT (Home Editionを含む)61点以上、TOEIC L&R 730点以上、TOEIC L&R+TOEIC S&W 1000点以上、実用英語技能検定(英検、英検CBT又は英検S-CBT)準1級以上、IELTS 5.5以上、GTEC(4技能版)1140点以上又はTEAP 334点以上のいずれかのスコア・級を有する者(注4)。

(注2)調査書と推薦書については、面接の中で評価をおこなう。

批判的・論理的思考力テスト(総合問題)の導入

一般選抜(前期日程)の「批判的・論理的思考力テスト(総合問題)」では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎的・基本的知識と教育課程を通して育成される、批判的・論理的思考力を評価しています。

グローバル化する社会でみなさんが直面する出来事や課題は、たとえ個人的な事項、ローカルな問題であろうとも、どこかでグローバルな要因つながっています。そして、こうした出来事や課題の解決のために、「唯一の正解」を見出すことができない場合がほとんどです。

こうした「唯一の正解」のない問い合わせようとする上で重要なのは、身につけた知識や技法を活用して、唯一の正解など存在しない出来事や課題に対してできる限り説得力のある解釈や解答を導き出す力です。

批判的・論理的思考力テストでは、文章、グラフ、地図、表などを読み解き、そこから論理を展開していくことになります。

そのためには、以下のような力と知識を総動員することが必要となります。

- 国語の授業で身に付ける読解力、思考力、文章力
- 地歴・公民の授業で身に付ける歴史の流れ、因果関係
- 「この地域はこんな地域」という地理的イメージ力
- 現代社会の仕組みや他者に対する倫理
- 数学や理科の学習を通して養われる数理的・物事を判断する力や論理的に推論する力

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、試験実施日程、選抜方法などをやむを得ず変更する場合があります。変更する場合は、長崎大学入試情報サイトでお知らせいたしますので、ご留意願います。

